

a 接点出力受信機



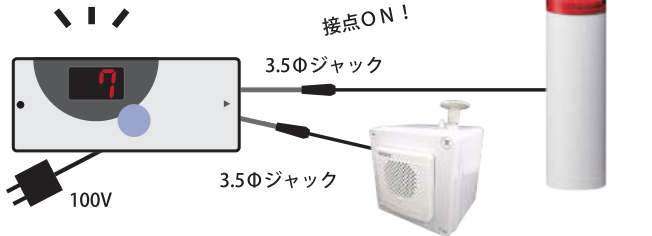
a 接点出力受信機の
簡単な動画が見れます



自動化・
効率化

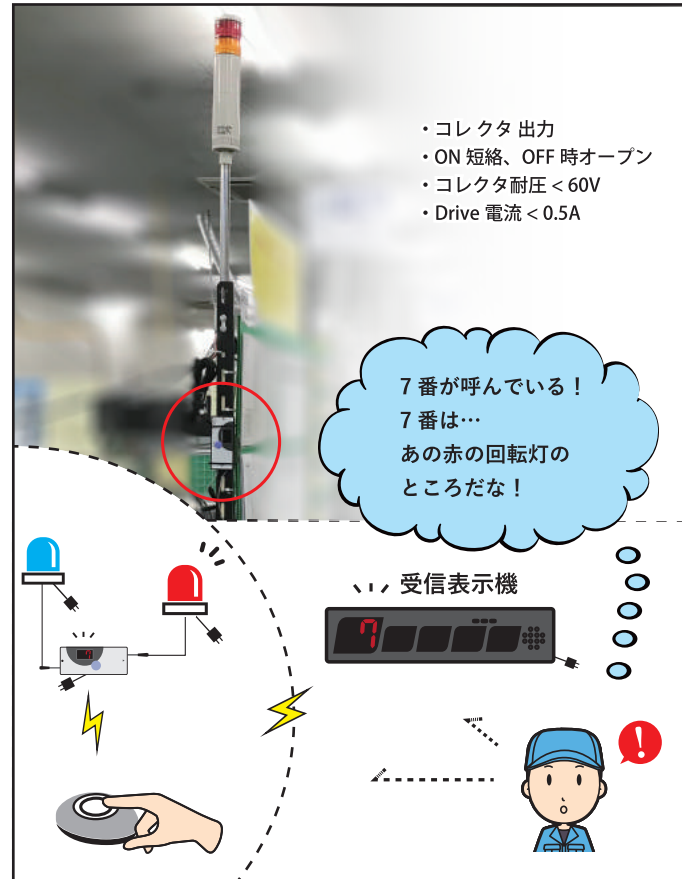
使い方もいろいろ。
既存の無線アンドンシステムと併用することで
さらに効率がアップします。

設定した番号を受信すると
接点がONになります。



型式:SRE-A、サイズ:W100×H43×D18(本体のみ)、重量:55g、電源・電圧:DC6V-1A、
受信周波数:426MHz帯(特定小電力型)、使用温度:0℃~40℃、消費電力:3.2mA(AC100Vにて)

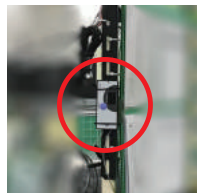
- ・1つのa接点出力受信機には2つの接点がついており、任意に受信番号を設定し、番号を受信すると接点がONになります。
- ・作業者の真上に設置してパトライト®を回せばどこで呼ばれているか一目でわかります。
- ・番号を受信したら接点がON、消去されたらOFFになるので様々な用途で活用できます。
- ・回転灯やブザーを取り付けて使用すると便利です。



- ・コレクタ出力
- ・ON短絡、OFF時オープン
- ・コレクタ耐圧 < 60V
- ・Drive電流 < 0.5A

導入事例

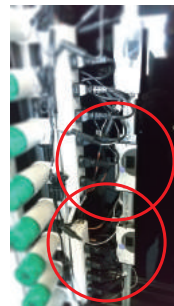
■物流工場



ラインの端にa接点受信機とパトライト®を設置。同じライン内の送信機が押されると、パトライト®が回転します。似たラインでもどのラインで呼ばれているかすぐに判断ができます。

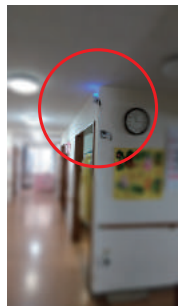
※「パトライト」は株式会社パトライトの登録商標です。

■自動車工場



呼び出し場所の名前を書いたパネルを用意しました。送信機が押されると、パネルの回転灯が回転します。送信機の番号ではなく、なじみのある名前でも認識できます。

■福祉施設



出入口のドアに、マグネットスイッチを設置。ドアが開くと送信機からa接点出力受信機に信号が送信され、回転灯でお知らせします。福祉施設の、防犯と徘徊のトラブル防止です。